

◇土地改良事業計画の概要決定について

災害復旧工事の施工にあたり、土地改良事業計画の概要を決定するもの。

事業箇所 1か所(能勢町吉野)

事業費 1,875,000円

◇議会改革特別委員会の設置について

(目的)

能勢町議会の運営の課題解決及び住民に開かれた議会の実現、並びに今後の議会のあり方を調査、検討するため設置。

議会改革特別委員会 構成表

議会改革特別委員会 11人 (議長を除く)	◎長尾 義信	○西河 巧	森田 則子	奥 久明
	伊木 真由子	大平 喜代江	平田 要	大西 則宏
	中西 顕治	岡本 ひとし	中植 昭彦	

◎委員長

○副委員長

※委員は議席順

一般質問

※原稿は、質問した議員の責任において作成したものです。



平田 要

民生・児童委員の活動費

問 民生委員の活動費を全額天引きとの新聞報道があった。

答 民生委員は無報酬のボランティアであるが交通費や電話代等、必要経費として国が500,000円が支給されている。

問 本町は、公平公正に運用されているのかを問う。

答 本町民生委員児童委員協議会に対し一人当たり59,000円を支給されている。その内、18,200円を全国・府の連合会の分担金の経費として集金している。

問 先の新聞報道により府は市町村の実態を調査し、使用方法について一定の指針を策定している。町民生委員児童委員協議会で活動費が活

一、民生委員・児童委員の活動費

二、東地域の学校跡地の活用

三、小・中学校へのスマートホン等の持込み

動費として使えるよう検討することについて問う。

答 新聞報道等からの質問について、役員会等の中で趣旨を伝える。府の指針も示されることで、協議会の中で協議決定されるかと考える。

東地域の学校跡地の活用

問 旧田尻小学校の地元の考えを踏まえた計画を問う。

答 地元の要望に応え、体育館、ランチルーム、運動場、トイレが利活用されている。校舎の撤去と運動場の使用については引き続き協議を図っていく。

小・中学校へのスマートホン等の持込み

問 府教育庁は今年3月、大阪北部地震を機に、児



旧田尻小学校